

(2023) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (醍 醐 中 央) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数								内 容	成 果 と 課 題				
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア			合計			
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生				大学生	大人	
基 本 子 ど も 育 成 機 能	(7) 中学生タイム	21						38					38	毎日17時から18時30分まで中学生が自由に児童館で過ごせる時間となっている。また月一回企画行事を設定している。	現在は学童0Bが中心で参加人数も少ない。中学生世代と赤ちゃんと交流活動などで東陵高校生に広報しているが来館までにはつながっていない。	
	(4) クラブ紹介(手芸クラブ)	1		2	20	7							29	各クラブ対象、人数、費用、日時、活動内容などわかりやすく説明を行う。	終了後にはどのクラブに入るなどやる気あふれる会話が飛び交っていた。	
	(4) クラブ紹介(おりがみ)	1		2	20	7							29			
	(4) クラブ紹介(チャレンジ)	1		2	20	7							29			
	(4) クラブ紹介(将棋クラブ)	1		2	20	7							29			
	(4) おりがみクラブ	26		2	68									70	季節にちなんだ作品作りを中心に折り方など丁寧に指導。	沢山のかわいい作品作りが出来、子どもたちの満足度も高かった。
	(4) チャレンジクラブ	22		11	88									99	年度初めに何にチャレンジするか会議をし、今年度はおはじきと中国ゴマの2つに決定した。	クラブ中はしっかりと集中して取り組むことができ、技の習得が出来た。
	(4) 手芸クラブ	26		18	3	80	19							120	運針の仕方から始まり、簡単な作品から季節にちなんだ作品づくりで行う。	子どもたちの意見も取り入れながら完成度の高い作品作りができた。
	(4) 将棋クラブ	11		6	50		11							67	将棋を知らない子でもコマの動かし方、並べ方から丁寧に指導、対戦。	ほとんどの子どもが初心者だったが順序立てて繰り返し練習することで着実に力をつけていった。
	(2) なわとびチャレンジ	4			21		9							30	なわとび検定の前段階(トントン跳びしか出来ない子)から自己ベストチャレンジまで行っている。	トントン跳びしか出来ない子も自分で好きな跳び方にチャレンジし自信に繋がっている。
	(2) けん玉チャレンジ	3			19		2							21	けん玉検定の前段階からもしかめの自己ベストチャレンジまで行っている。	自分で好きな技にチャレンジし、やる気をはぐくみ、自信に繋がっている。
	(2) なわとび検定	9		1	40		9							50	検定や級を設け子ども自身のやる気が出て取り組めた。練習時間が少ないのが課題。	検定や級を設け子ども自身のやる気が出て取り組めた。練習時間が少ないのが課題。
	(2) こま週間	4			46									46	こまの紐の巻き方から指導し、こま検定参加につなげる。	日頃こまで遊ばない子たちにも周知でき、検定参加につながった。
	(2) こま検定	7			31		6							37	こまの技術力向上を目標に検定表にそって検定を行う。	検定や級を設け子ども自身のやる気が出て取り組めた。日頃練習する姿も見られ
	(2) けん玉検定	4			20		2							20	けん玉の技術力向上を目標に検定表にそって検定を行う。	検定や級を設け子ども自身のやる気が出て取り組めた。日頃練習する姿も見られ
	(3) ブラバン工作	5		3	29	9	10							51	ブラバンに自由に絵を描いて作品を作る。	個々に考えて自由な絵を描く作業は得意・不得意もあったが、作品が仕上がると満足そうな様子でよかった。
	(3) プレゼント工作	3		5	27		4							36	香りの芳香剤を作る。	プレゼントする人を想像しながら色合いなども考えて楽しく工作ができ、お風呂を楽しみにしていた。
	(3) ハロウィン工作	3		10	30	1	1							42	ねこみみ・へんしんメガネ・バッチ・マントの4種類から好きなものを工作する。	ハロウィンパーティーで身に付けるだけでなく、パレードでも着用するので想像しながら楽しそうに工作できた。
	(3) アイロンビーズ工作	3		3	35		4							42	アイロンビーズを使ってクリスマスのモチーフづくりを行う。	サンタクロスや雪だるまハートの形のツリーが多くいたが、好きな色のビーズで作る一つしかないものが出て喜んでいった。
	(3) 干支工作	5		6	46	6	6							35	小さい色紙に和紙などを張り合わせ、来年の干支の作品づくりを行う。	福が来ますようにと願いながら貼り絵をした。みんな楽しみながら色合わせをして自分だけの正月飾りが出来た。
(3) スライム	1		13	3	11								29	好きな色のスライムをつくる。化学反応をみたり、自由にさわって遊んだりして楽しむ。	中山児童館の参加もあり交流できた。色々な形にしたり、伸びるのを楽しんだりしてみんな笑顔で楽しい時間を過ごした。	
(3) おたのしみ工作	1		7	10	4	2							23	リクエストが多かったブラバン工作を行った。	お友達とお揃いで作ってる子もあり、完成品をカバンや水筒につけて喜んでいった。	
(3) 夏まつり実行委員	12		1	24	1	42							68		積極的に参加し、各自責任感をもって実行委員の役割を全うし、楽しんでくれた。	
(3) ハロウィン実行委	9			28									28		自主的に参加表明してくれた児童が企画段階から参加し、必要な備品づくりから当日の司会まで役割を担当する。	
(3) クリスマス実行委	6			35	3	5							70		次回企画のやる気や自信につながっている。	
(3) お正月遊び実行委	5			35		10							5			
(3) みんなで遊ぼう	2			42	1	6							49	ボールあそび、風船遊びを楽しんだ。	ルールを守って楽しく遊び、毎日でもやりたいとの声もあった。	

	(3) 夏まつり	1		3	27	1	6						37	スーパーボールすくい・魚つり・ヨーヨーすくい・コインおとしの4つのコーナー遊びを楽しむ。	4つのコーナーとも集中して楽しんで遊んでいた。1年生はすべてのコーナーが初体験でとても楽しかった様子でした。
	(3) ハロウィンパーティー	1		5	27	6	5						43	作成したハロウィングッズを身に付け、4つのコーナーあそびを楽しむ。	ルールを守って楽しく季節の行事を楽しむことができた。一般児童も定員数参加で、全員が仮装してコーナー遊びを満喫していた。
	(3) みんなでクリスマス	1		1	26	2	5						34	キャンドルサービスから始まり、クリスマスクイズ・プレゼントリレー・ハンドベル・落ちた落ちた・ビンゴゲームなどを楽しんだ。	内容もいろいろあり、座って遊んだり体を動かして遊んだり観賞するものもあったりと充実していて、最初から最後まであきらめことなく参加者は楽しんでいた。
	(3) お正月遊び	1		4	25	3	5						37	こま（引きゴマ・中国ゴマ）、坊主めくり、はねつき、だるまおとしなどお正月遊びを楽しむ。	正月あそびの各コーナーも子ども達それぞれお気に入りの場所に何度も並んで、笑顔で楽しそうに時間を過ごしていた。
	(3) 夏の遠足	1		2	17	4	10		2				35	保護者も参加OKで京都マンガミュージアムに行った。	室内活動なので天候に左右されないのが好評でした。
	(3) 遠足、宝ヶ池	1		15	5	10							30	宝ヶ池子ども楽園に行った	寒い日の活動になったが、活発に動き回ってとても楽しそうでした。また、行きたいとの声が上がっていた。
	合 計	202	0	124	937	142	207	38	2	0	0	0	1408		
推 進 活 動	(9) エコデー	12		6	231		41						290	ゲームや映像・遊びなどを取り入れながら楽しく身近なエコについて学ぶ。毎月1回実施。そのうち年4回はエコまちステーションの方に依頼している。	ゴミ分別はおやつの時間に実行したり、3Rなど学んだ知識をお家の方に伝えたり身近なエコについて考える機会になった。
	合 計	12	0	6	231	0	41	0	0	0	0	0	290		
	子ども育成機能 合 計	214	0	130	1168	142	248	38	2	0	0	0	1698		
	子ども育成機能 合 計														

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。